

中心市街地に関する市民アンケート結果について

1. 目的

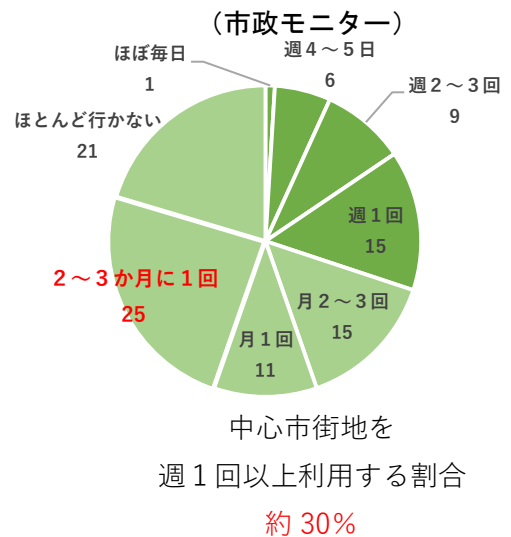
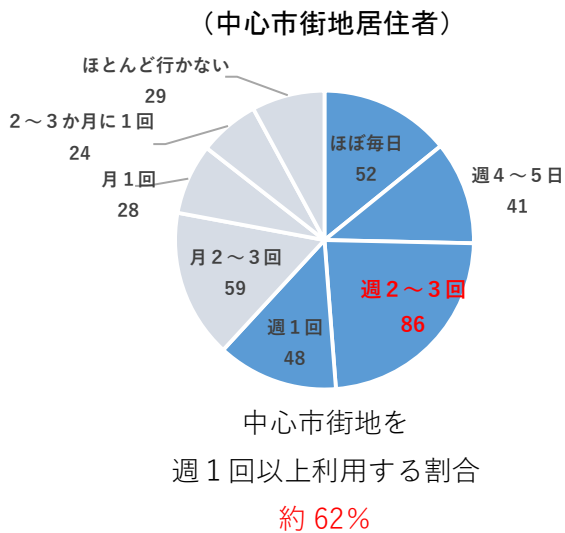
令和4年度に策定予定の中心市街地のまちづくりに関するビジョン、並びに、令和5年度に策定予定の第4期中心市街地活性化基本計画の検討にあたり参考とするため、市民アンケートを実施した。

- (1) 実施期間：令和4年10月28日（金）～11月14日（月）
 (2) 対象者：①中心市街地居住者で満18歳以上の862人（572世帯）
 ※内訳：共同住宅172世帯、無作為抽出400世帯
 ②市政モニター 114人
 (3) 回答数：①中心市街地居住者 370人（回答率42.9%）
 ②市政モニター 104人（回答率91.2%）

2. アンケート結果の概要

【I】中心市街地の利用頻度と買物行動について

(1) 利用頻度について



(2) 買物行動について

(ア) 中心市街地で買物している方の割合

	中心市街地居住者	市政モニター
食料品	45% (19%)	21% (3%)
洋服	34% (13%)	16% (2%)

※主に中心市街地と購入する商品や機会ごとに中心市街地とそれ以外を使い分けている方の合計

※（ ）内は主に中心市街地で購入している方の割合

(イ) 現状の買物環境に不便・不足を感じている方の割合

	中心市街地居住者	市政モニター
食料品	63%	20%
洋服	43%	28%

(ウ) 不便・不足を感じている主な理由

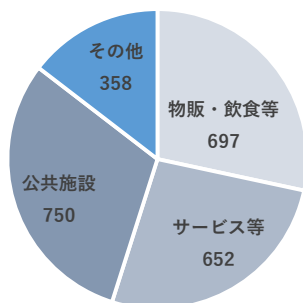
	中心市街地居住者	市政モニター
食料品	1. 徒歩圏内にスーパーマーケットがない (137/243)	1. 交通の便が悪い (6/23)
	2. 品数や生鮮食品等が少ない (37/243)	2. 駐車場が有料だから (3/23)
	3. 既存店舗の価格が高い・選択肢が少ない (28/243)	3. 品揃えが少ない (3/23)
洋服	1. 店舗が少ない (51/152)	1. 店舗や取扱ブランドが少ない (13/24)
	2. 価格が高い (30/152)	2. 欲しいものがない (3/24)
	3. 好みのものがない (24/152)	3. 無料駐車場がない (2/24)

※ () 内の分母は不便・不足を感じていると回答した方の総数

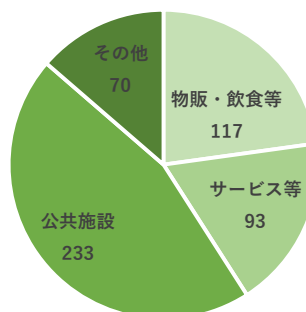
【Ⅱ】中心市街地で利用している場所について

(1) 利用場所について (複数回答可)

(中心市街地居住者)



(市政モニター)



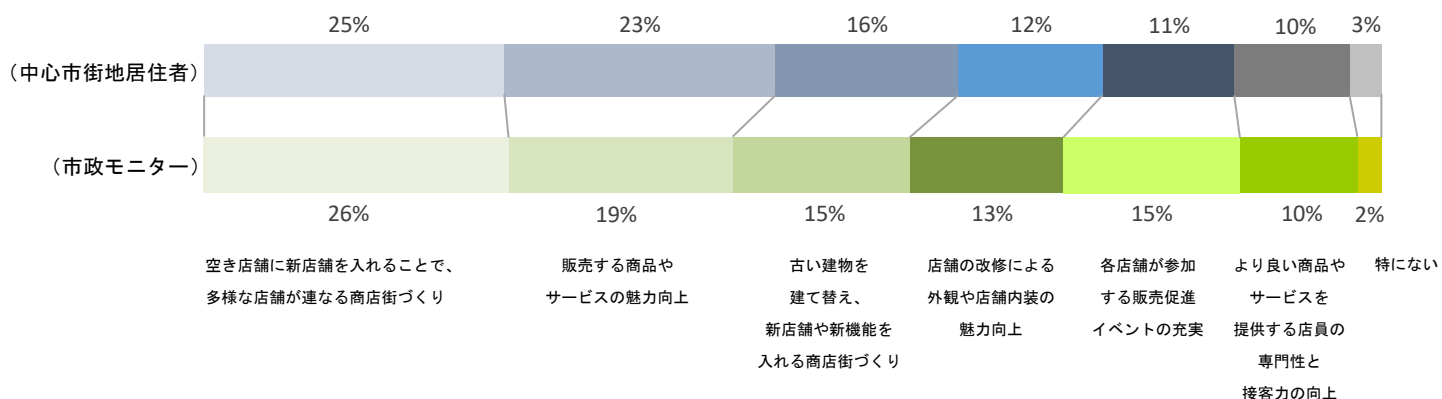
(2) 利用場所の上位3項目について

	中心市街地居住者	市政モニター
物販・飲食等	1. コンビニ (210/729)	1. 飲食・喫茶店 (43/149)
	2. さくら野 (197/729)	2. 利用しない (32/149)
	3. 飲食・喫茶店 (食事や飲食など) (137/729)	3. さくら野 (31/149)
サービス等	1. 金融機関・郵便局 (224/698)	1. 利用しない (45/138)
	2. 理美容店 (153/698)	2. 映画館 (23/138)
	3. 病院 (127/698)	3. 金融機関・郵便局 (21/138)
公共施設	1. 市役所 (210/820)	1. 市役所 (64/254)
	2. 八戸ポータルミュージアムはっち (155/820)	2. 八戸ポータルミュージアムはっち (46/254)
	3. マチニワ (105/820)	3. 図書館 (31/254)
その他	1. お祭り・イベント (131/431)	1. お祭り・イベント (46/115)
	2. 散策など街なかの回遊 (116/431)	2. 利用しない (45/115)
	3. 利用しない (73/431)	3. 散策など街なかの回遊 (13/115)

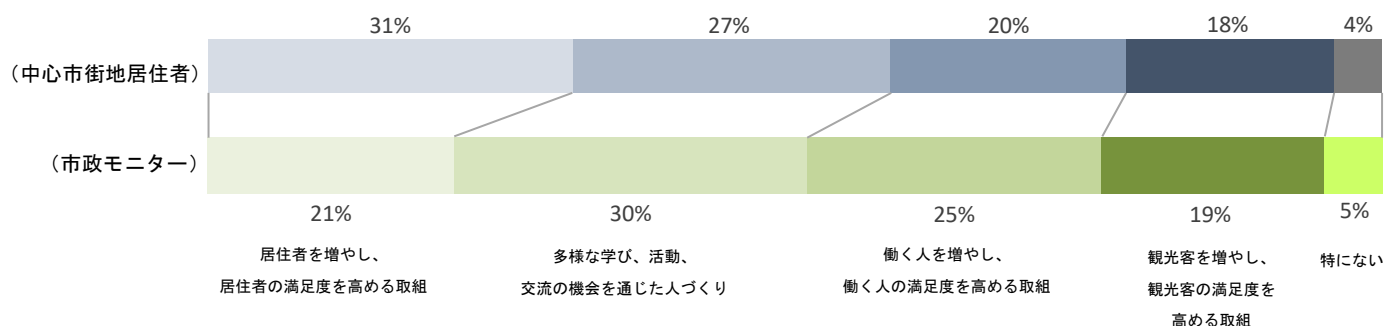
※ () 内の分母は利用しない方も含む回答総数

【Ⅲ】今後取り組むべきことについて

(1) 商店街を魅力的にしていけるために取り組むべき項目



(2) 中心市街地のまちづくりとして取り組むべき項目



3. アンケート結果に対する評価

(1) 居住地と来街頻度や買物行動について

- ・中心市街地居住者は来街頻度、買物頻度が共に高いとの結果から、来街者や消費の増に居住推進が一定の効果があると考えられる。
- ・一方、現状については、買物頻度が高い「食料品」では、購入先が多様化している状況が伺えるが、三春屋閉店の影響から、特に中心市街地居住者でスーパーマーケットを求める声があり、現状に不便や不満を感じている方が多く、課題となっている。
- ・また、従来、買物先として中心商店街の魅力の一つであった「洋服」では、ネットサービスの利用など、食料品と比較しさらに購入先が多様化するなか、買物環境に不便や不足を感じない割合が半数を超えるなど、中心街の利用には魅力の訴求が必要と考えられる。

(2) 中心市街地の現在の利用場所等について

- ・利用場所や機会については、居住地に関わらず公共施設の利用が回答数の中で最も多く、様々な役割の公共施設の集積が、市民の来街を促す面で一定の効果を上げている。このうち市役所については、市民サービス向上の観点から行政手続きのデジタル化を進め来庁機会を減らしていく方向にある一方で、住民の福祉増進を目的とした「公の施設」である各公共施設については、来街者や居住者の満足度を高めるために、より魅力的な施設となるよう運営の工夫を通して寄与していく必要がある。
- ・一方、民間施設については、新規店舗による空き店舗の解消や、商品やサービスの魅力向上、更には情報発信などの利用促進のための取組を進めることが必要と考えられ、駐車場サービスの向上を求

める声も多く、対応の検討が必要である。

- ・また、祭りやイベントなども来街機会となっているが、特にイベントについては運営体制や内容の検討で持続的、効果的な賑わい創出を図っていくことも有効な対応策になると考えられる。
- ・散策などの利用もある中、自由記述では歩きやすい街路や、公園・広場などの整備を求める声もあり、バリアのないインフラや憩うことができる空間づくりなども検討課題となる。

(3) 今後の取組について

(ア) 商業街を魅力的にするために取り組むべき事項について

- ・ハード整備からソフト面の対策まで、幅広く各種の取組が求められており、商店街振興組合等ともアンケート結果を共有しながら、八戸商工会議所など関係団体を交え対応策について協議、検討していくことが必要である。
- ・その中でも特に、空き店舗が目立つ現状から買物ニーズに応えられる多様な店舗が連なる商店街づくりへのニーズが高く、対策の優先度が高いと考えられることから、空き店舗対策事業に取り組んでいるまちづくり八戸をはじめ、商店街振興組合など関係団体との連携を図りつつ、効果的な対策の検討を進めていく必要がある。

(イ) 中心市街地のまちづくりとして取り組むべき事項について

- ・住む人、働く人、観光客など、複数の異なるターゲットに対する取組が求められており、それぞれの取組を通して総合的にまちづくりを進めていくことが必要である。
- ・また、居住地に関わらず「多様な学び、活動、交流機会を通じた人づくりやコミュニティづくりのための取組」へのニーズが高く、各地域の人が出会い、交流や学びの機会を通し、つながりやネットワークをつくる場としての役割が期待されている。そのため、中心市街地に立地する公共施設の利活用や、ストリートデザインなど交流が誘発される都市機能の整備のほか、例えばコワーキングなどのビジネス機能や快適で安全安心な飲食機能の充実に資する民間事業なども、こうしたニーズに応える取組として幅広く検討していく必要がある。

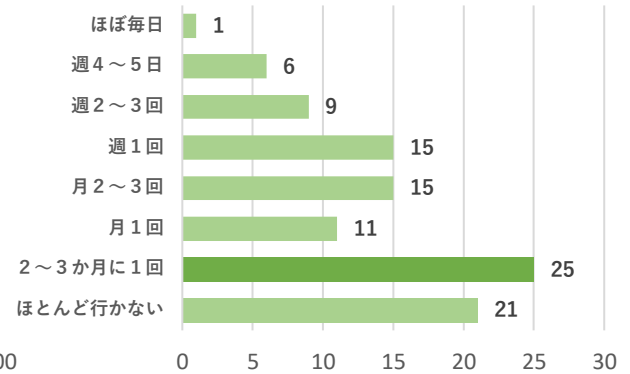
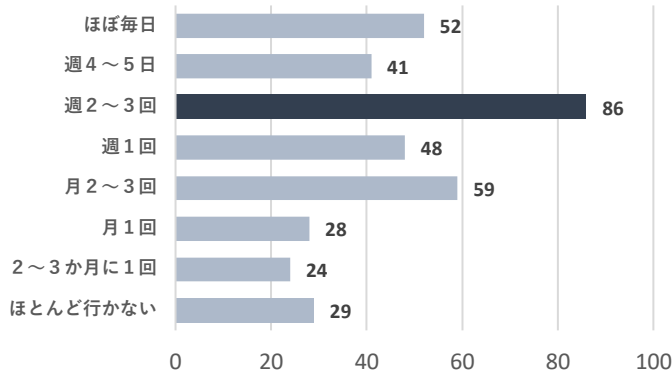
【参考：アンケート調査結果より一部抜粋】

(1) 中心市街地の利用頻度について

(資料中のnは回答総数)

(中心市街地居住者：n367)

(市政モニター：n103)

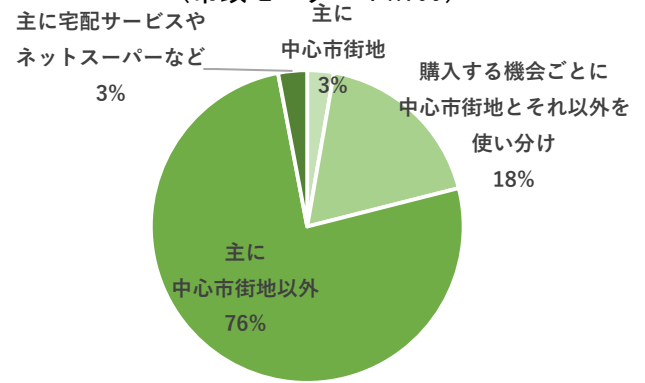
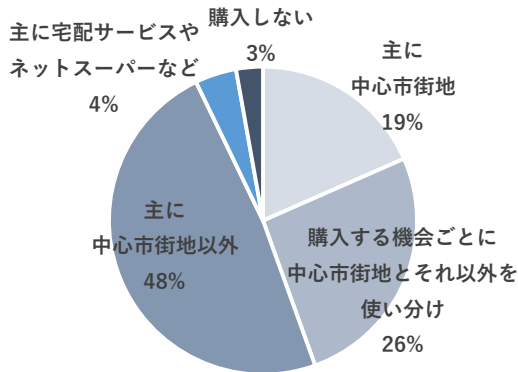


(2) 普段の買物について

【食料品購入先】

(中心市街地居住者：n391)

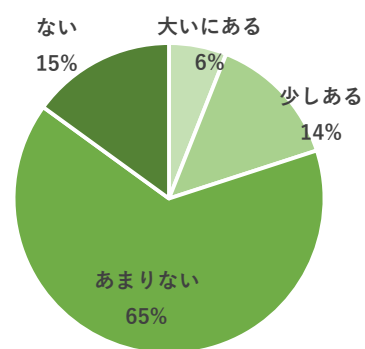
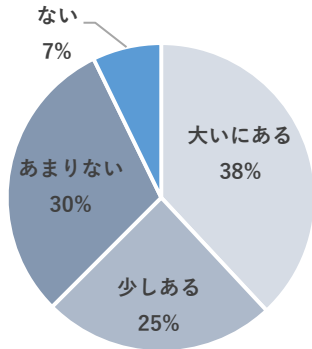
(市政モニター：n109)



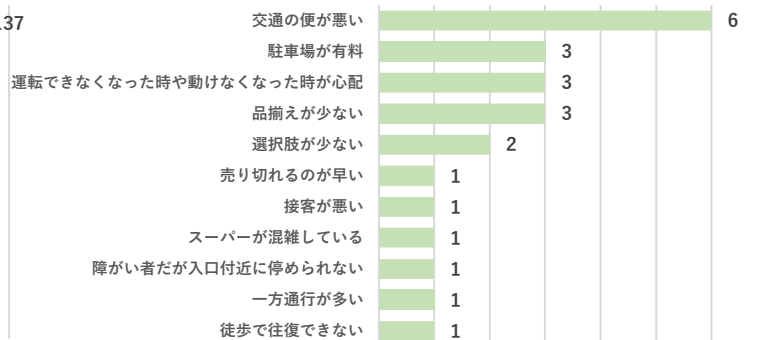
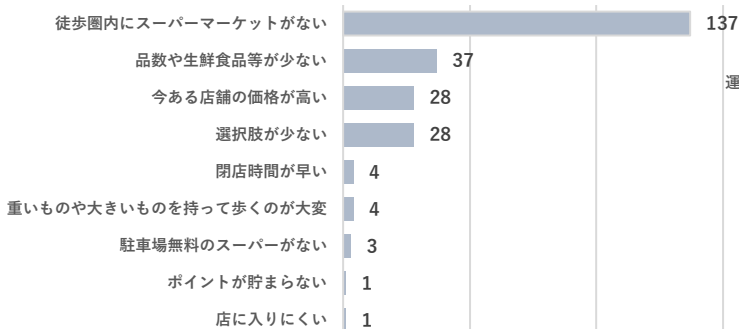
【食料品の買物環境に不便・不足があるか】

(中心市街地居住者：n360)

(市政モニター：n104)

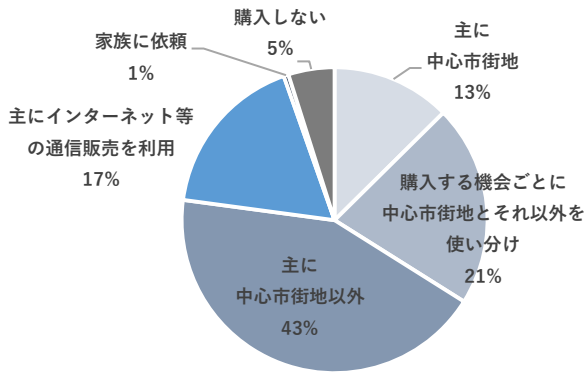


【大いにある・少しあると回答した方の主な理由】

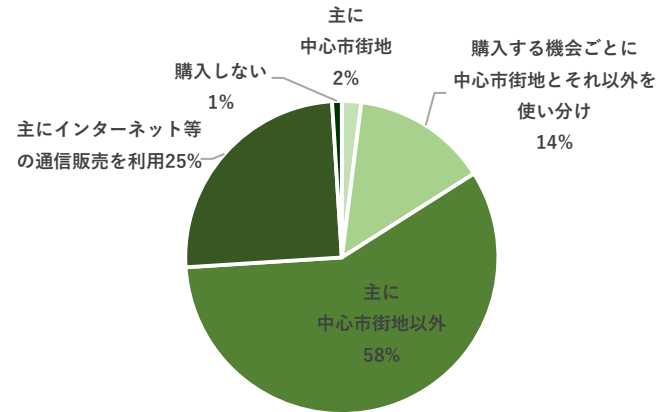


【洋服購入先】

(中心市街地居住者：n389)

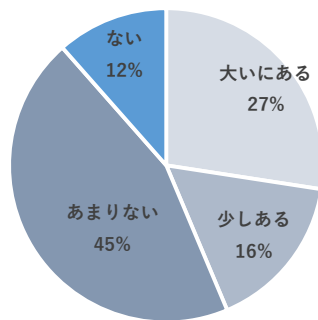


(市政モニター：n109)

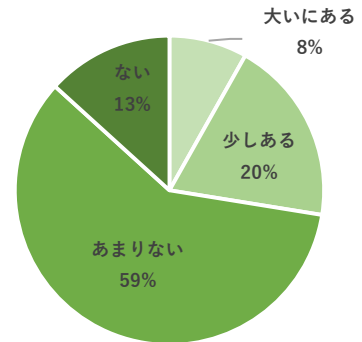


【洋服の買物環境に不便・不足があるか】

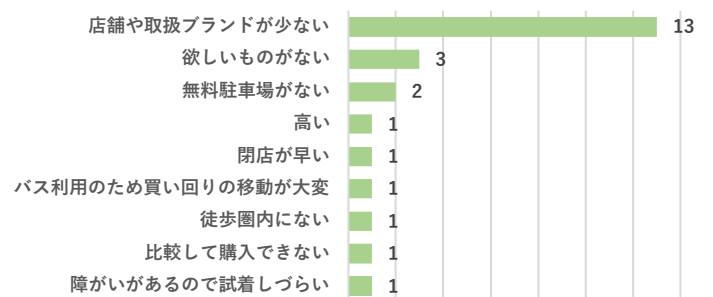
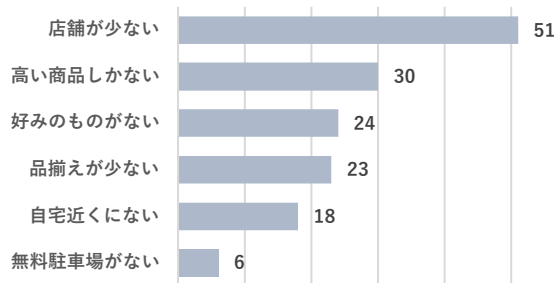
(中心市街地居住者：n339)



(市政モニター：n98)



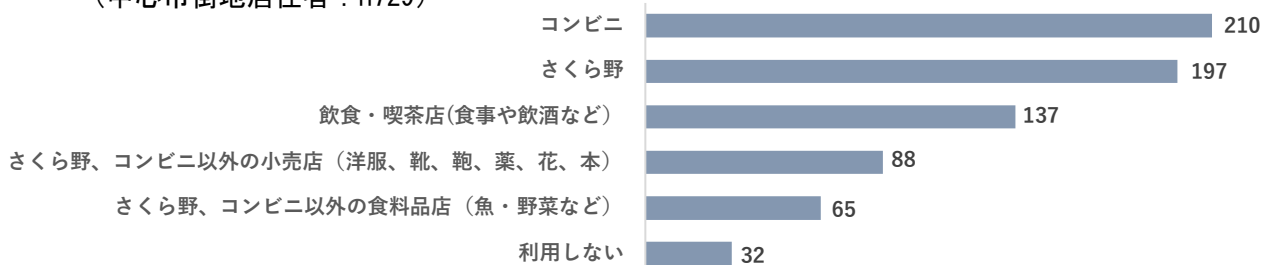
【大いにある・少しあると回答した方の主な理由】



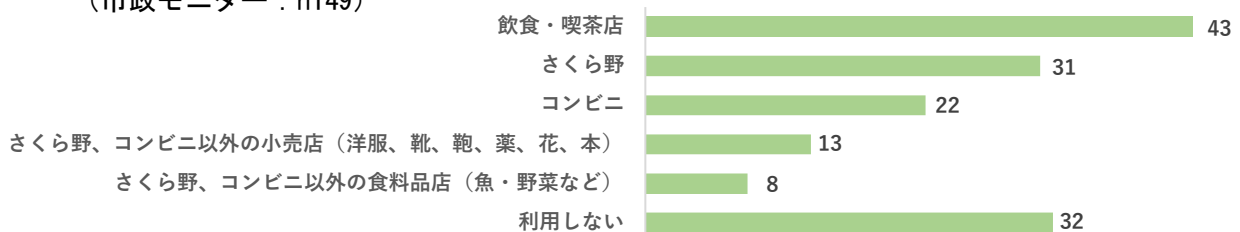
(3) 中心市街地で利用している場所について (※複数回答可)

【物販・飲食等】

(中心市街地居住者：n729)

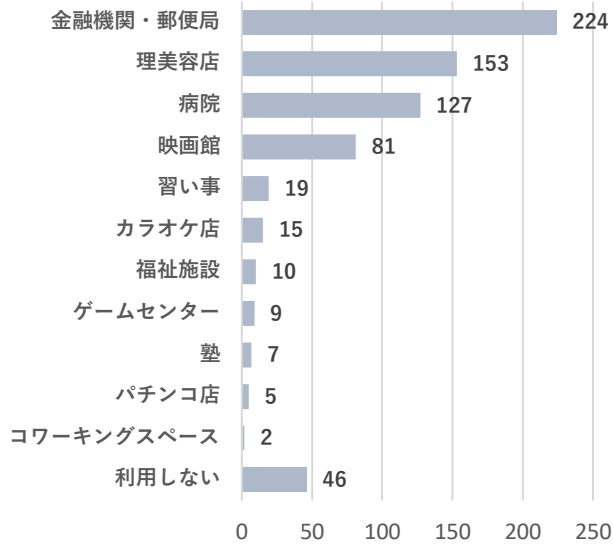


(市政モニター：n149)

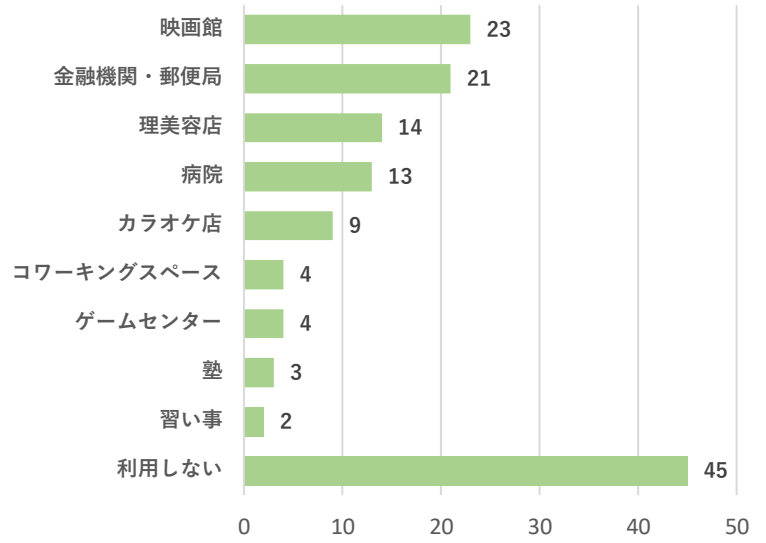


【サービス等】

(中心市街地居住者：n698)

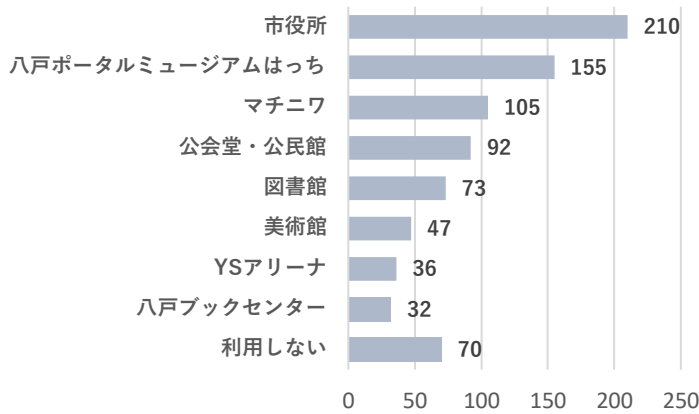


(市政モニター：n138)

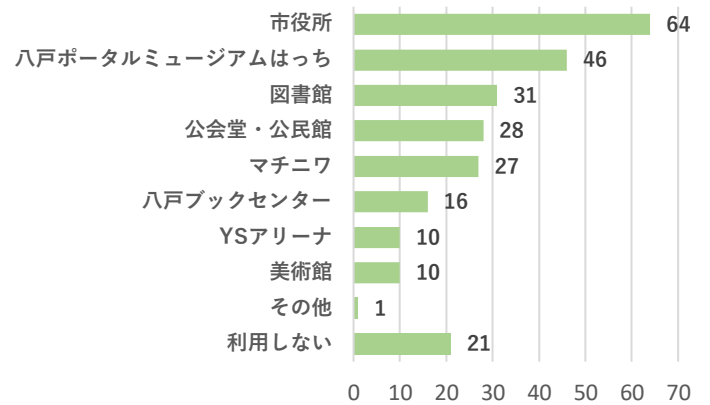


【公共施設】

(中心市街地居住者：n820)

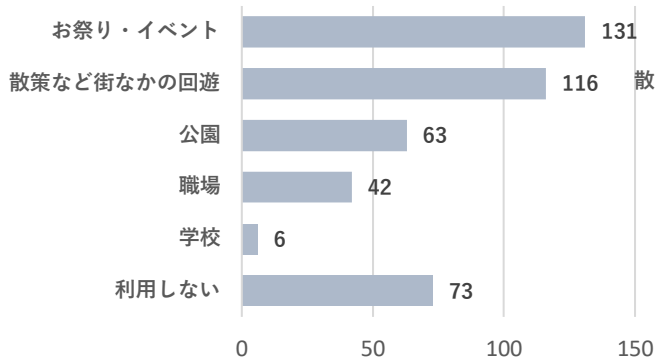


(市政モニター：n254)

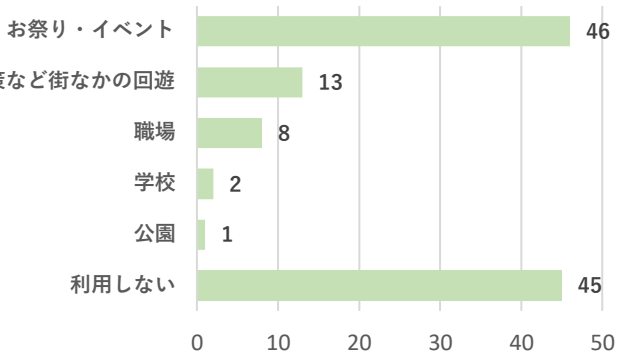


【その他】

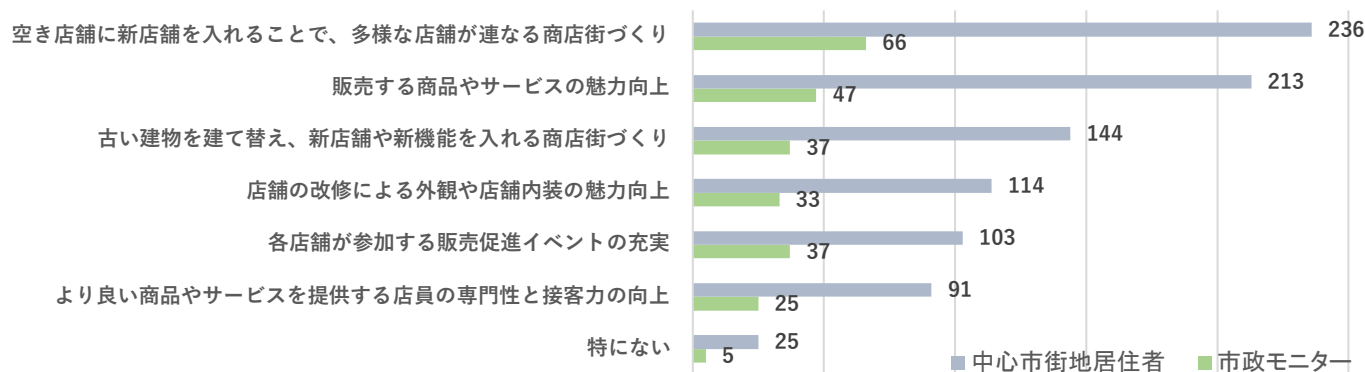
(中心市街地居住者：n431)



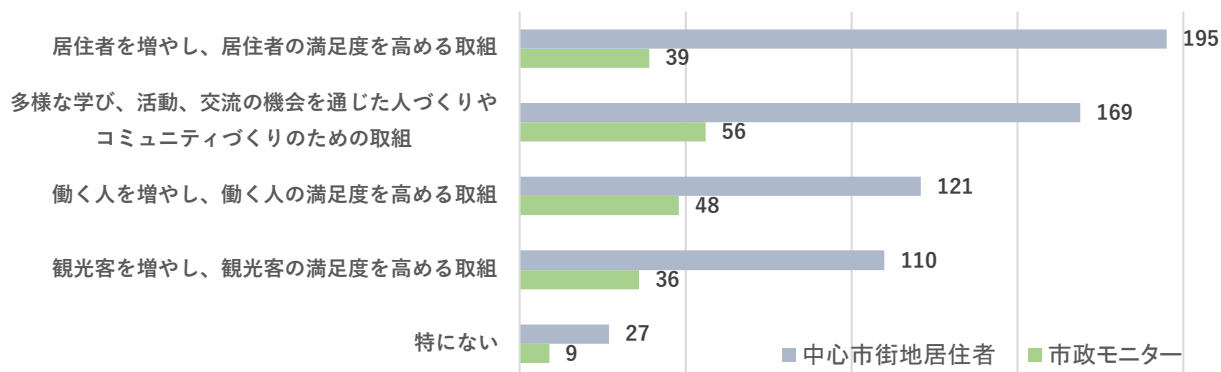
(市政モニター：n115)



(4) 今後、商店街を魅力的にしていけるために取り組むべき項目について (※複数回答可)



(5) 今後、中心市街地のまちづくりとして取り組むべき項目について (※複数回答可)



(6) 自由記述において要望・意見の多かった上位3項目

【中心市街地居住者】

順位	項目	要望・意見 (一部抜粋)
1	スーパーマーケット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徒歩圏内で行けた三春屋がなくなり大変不便 ・ 今ある店舗は選択肢がない上、価格が高く品揃えが少ない ・ 飲食店が必要とする食材が手に入る場所
2	小売専門店や品揃えの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域性の高い地元商品を販売する店舗 ・ 衣料品店 (安価・若者向け) ・ 郊外と営業時間が同じ店舗
3	駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無料駐車場 ・ 利用に応じて無料になる駐車券と店舗が一体となった施設 ・ 安価な料金で駐車できる駐車場

【市政モニター】

順位	項目	要望・意見 (一部抜粋)
1	駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無料駐車場 ・ 施設利用での割引や駐車券の配布 ・ 駐車場が遠く子連れには大変
2	小売専門店の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郊外にはない店舗 ・ 高級ブランド店 ・ ウインドウショッピングが楽しめる商店街
3	映画館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映画館の新設